

## ◎議会報告

### テーマ コミュニティ・スクールとこれからの地域づくり

#### ① 吉田小学校長 CSの状況と地域への期待

- 子ども達の活動で大切にしていることは
  - 挨拶
    - ・ 短歌 音楽会での発表など
    - ・ 交流 入学祝いや仲良し給食での交流会
    - ・ 清掃 黙想タイムや無言清掃
    - ・ 健康・安全 相撲クラスマッチや自動車学校での自転車安全教室など
  - 地域の方の協力での活動
    - ・ 読書ボランティア、田川の探検、茶道クラブ、太鼓クラブ、バトミントンや卓球クラブ、松本山雅との交流、ちごちごの移植など
    - ・ 吉田っ子は進んで動こう自分から、地域のために、地域と共にを目標に大人と関わり友達になり信頼と愛着を深めていきたい。

#### ② オープンディスカッション

- 吉田地区の幼児教育 御子柴学園・よしだ幼稚園園長
  - ・ 人格教育を大切にし地域のリーダーを育てたいとS49年に開園
  - ・ 子どもを取り巻く子育て環境の変化や核家族化から伝統文化や行事を体験し先人の知恵に触れることを大切にしている。
  - ・ 子ども達と父母の会では保護者の協力をできる方をお願いしている。
- 子育て環境を中心にした地域づくり「地域づくり」って？ 村田議員
- 子育てと吉田地区?? 吉田小PTA 副会長 5区八島さん
  - ・ 10年先の未来の吉田地区…
  - ・ 現在の価値の流れを読み取るスキル（合理的な価値観）
  - ・ 学校や地域の役割が今はクラブや習い事に変わってきている。
  - ・ 合理主義や競争主義社会で親の価値観が変化している。
  - ・ 行事の点を増やすより今あるものを線につなげて。
- 吉田地域の良い点、良くしていきたい点 4区上條さん（小学生の保護者）
  - ・ 子ども達が新しいことにチャレンジするきっかけの場、子供会の行事やCS 活動は良い点。
  - ・ しかし保護者は活動の内容がわかりにくい、見えない、情報が少ないことが問題点。
- 防災、安心安全、子ども達との係わりについて

- ・ 子ども達を取り巻く環境について
- ・ 自ら積極的に係わることで変わる防災安心安全の意識
  - ・ 現状は全員を対象にした一般的な対処がほとんど
  - ・ 防災安心安全マップを子ども達が参加して作ることで、通学路の危険個所を認識し、子ども達自身で考えていく事が大切。
- ・ 地域のボランティアの参加でこのような活動や体験をしてはどうか。
  - ・ 子ども達のヒヤリ体験を、学校に投書箱を儲けて共有してはどうか。

### ③ 全体質問

- ・ CS はうまくいけば住みたいと思うし移住する人増えてくると思う。良い事だと思う。
- ・ 学校目標の挨拶は家庭で行うもの、学校、家庭、行政それぞれの役割ではないか。
- ・ CS について、地域はいろんな役があり現役世代は忙しい。今後役員の確保はできるのか、先細りになってしまわないか課題として意識してほしい。
- ・ 保護者（お母さん）と地域のギャップが大きい、違和感がある。地域づくりのテーマとして挙がってこない。価値観を共有していく事が必要だと感じた。5区は「子ども達のために」という意識でやっているが届いていない。各区では防災防犯、環境整備の活動をしているが子育て世代の人に参加いただけない。区として考えていかなければいけない。
- ・ 運営協議会のメンバーだがCSの内容が良くわかっていない。子どもの行事は子育て世代が集まるが完結してしまっている、異世代の交流になっていない。
- ・ CS、器をつくる事が先行していると思う、中身が大切。成功しているケースはニーズが先行している。情報が不足している、わかりにくい。
- ・ CS は保護者の皆さんどこまで関わってくれるのか、地域の皆さんはどうか。